

祭りの夏がやってきた

成田祇園祭

7月6日・7日・8日に開催

いよいよ夏の到来。成田の一大行事、成田祇園祭がことしは7月6日(金)～8日(日)の3日間にわたって、成田山新勝寺や表参道を中心に開催されます。

期間中、御輿の渡御と各町内それぞれに飾り付けられた10台の山車・屋台が若者衆に引き回され、成田の町は祭り一色に染まります。



J R 成田駅前の総踊り

「総引き」など
見どころは多彩に

この日は仲町の電線地中化工事により、一段にせり上げられた完全な形の山車が仲町の坂を上る姿を見ることが出来ます。また、御輿と山車・屋台が勢ぞろいする総踊りや総引きなど見どころは多彩です。

6日(金)：本堂前総踊り

午後1時に成田山新勝寺本堂前に御輿と山車・屋台が勢ぞろいします。法楽を受けた後、御輿が上がるのを合図にお囃子と踊りの競演が始まります。

御輿が街中に繰り出すと、山車・屋台は各町内を午後10時まで

ことしから祇園祭の開催日が変わります

成田祇園祭は、毎年成田山新勝寺の奥の院大日如来の祭礼「成田山祇園会」に併せて7月7日～9日に行われてきましたが、ことしから7月8日に最も近い金～日曜日の3日間に開催日が変わります。



仲町の坂は各町内の見せ場です

練り歩きます。

7日(土)：駅前総踊り

午前9時にJ R 成田駅前の権現山を出発する御輿を出迎えて、J R 東口駅前広場でお囃子と踊りの競演が行われます。

この日も午後10時まで、山車・屋台が街中をにぎやかに練り歩きます。

8日(日)：総引き・本堂前総踊り
午前10時から山車・屋台が引き回され、午後1時30分ころから、表参道・仲町の坂を下る「総引き」が行われます。

また、午後5時30分ころからは、すべての山車・屋台が新勝寺本堂前に集合してお囃子と踊りの競演が行われ、午後11時まで街中を練り歩きます。

